

ジャン・コクトー

Jean Cocteau

生年月日 1889/07/05

出身地 フランス／セーヌ＝エ＝オワーズ

没年 1963/10/11

【バイオグラフィ】

■戯曲作家、評論家、詩人、画家としても有名な総合芸術家。パリのリセ・コンドルセーを卒業後、ブルーストラの芸術家グループと交際。1909年より芸術活動を開始、20年代より映画に興味を抱くようになる。30年の「詩人の血」で監督デビュー、以後映画の脚本家としても活躍しはじめる。45年に「美女と野獣」をルネ・クレマンと共同監督し、ルイ・デリュック賞を受賞。46年から63年に没するまでの間、カンヌ映画祭の名誉委員長を務めていた。

【フィルモグラフィ】

ヒューマン・ボイス (2020)	原作戯曲
マリア・カラスの真実 (2007)	出演
ジャン・コクトー／知られざる男の自画像 (1983)	出演
想い出のサンジェルマン (1967)	出演
山師トマ (1965)	脚本
クレーヴの奥方 (1961)	脚本
オルフェの遺言－私に何故と問い合わせな－ (1960)	監督, 脚本, 出演
グレバン蝶美術館 (1958)	出演
一つのメロディと四人の画家 (1954)	出演
サント・ソスピール荘 (1952)	監督, 解説
恐るべき子供たち (1950)	原作, 脚色, 台詞
オルフェ (1949)	監督, 脚本
アモーレ (1948)	原作
恐るべき親達 (1948)	監督, 原作, 脚本
双頭の鷺 (1947)	監督, 原作, 脚本
ルイ・プラス (1947)	脚本
美女と野獣 (1946)	監督, 脚本
ブローニュの森の貴婦人たち (1944)	台詞
悲恋 (1943)	脚本, 台詞
詩人の血 (1930)	監督, 脚本